

下野市を彩る 夏の夜の祭典



8月4日(金)はきらら館南側で「いしばし納涼踊り花火大会」が、また5日(土)には国分寺運動公園で「国分寺3地区コミユニティ盆踊り・花火大会」が盛大に開催されました。

やぐらの周りには、思い思いの衣装に身を包んだ踊り手たちが「日光和楽踊り」の輪を広げました。そして、イベントの最後を飾ったのは、恒例の花火大会。大きな炸裂音とともに夏の夜空に咲く大輪の花の美しさは、見物に訪れた人々を大いに魅了しました。



迫力満点! おみこし広場

今年も夏の風物詩『おみこし広場』が7月22日(土)開催され、各町内会などの大人神輿や子ども神輿が勢ぞろいし、石橋庁舎北側の中央通りを練り歩きました。

通り狭しと神輿が乱舞する様子はいかにも勇壮で、次第に会場の熱気も盛り上がりを見せ、通りには遅くまで威勢のいい掛け声やお囃子が響き渡り、夏の夜を盛り上げました。



エコライフまつりにたくさんの人出

今年で16回目となる『エコライフまつり』が7月22日(土)祇園原公演で開催されました。このまつりは、グリーントウン地区の自治会が実行の中心となって行う、夏の納涼イベントです。

今回も各種模擬店が多数出店したほか、和太鼓や軽音楽のステージ発表など、さまざまなイベントが行われ、会場は大勢の見物客や家族連れなどで賑わいを見せました。

